

NPO法人 あっとわん

ママのこころと笑顔の応援団



第137号

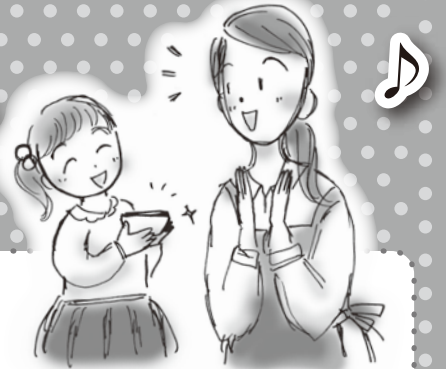
通信

あっとわんは子育て支援の団体です。親と子のエンパワメントを応援しています。 2015年4月24日発行 46,370部

子どもの ほめ方叱り方

～子育て環境の今と昔の違いを知る～

ママも子どももおばあちゃんも…
もちろんパパもおじいちゃんも、
みんなハッピーになる



ほめ方叱り方講座は、NPO法人あっとわんの中でも、大人気の講座です。

ほめ方叱り方は、子どもを育てていたら永遠の課題と言っても過言ではありません。

受講者の方の受講動機はこんな方が多いです

- ほめて育てたいのでほめ方がわからない
- どこまでしかっていいか、わからない
- ほめて育てた方がいいと言われた
- 叱りすぎを夫に指摘された
- 子どもの意思が出るようになってきて、どうしたらいいかわからなくなってきた
- ほめる方がいいとか、叱る方がいいとか、意見がいろいろで混乱してきた



これ以外にも、いろんな想いを持って参加されます。

ほめ方叱り方講座内容の一部を、ご紹介しますね。
わたしがお伝えするのは、大まかに言うとこんな内容です。

- 子どもの成長と発達段階を知る
- 子どもの気質・性格を知る
- 上の2点を踏まえてのほめ方と叱り方のポイント
- 行動分析的な見方
- 今と昔の子育ての違い
- 今の自分の子育てが子どもの未来を創ります

他にもいろいろとポイントもありますが、その時の受講者のニーズとお子さんの年齢に合わせて、お話をしています。

今回は、『今と昔の子育ての違い』について、少しお話してみますね。

特に、『叱ること』については、親の迷いが多いようにいつも感じています。

母として、子どものしつけをちゃんとしなきゃ！と思うあまり、いろんなことに叱ってしまう…。それは、自分が母として叱らないといけない…という想いも強いようですが、大先輩のママでもあるおばあちゃんの見方も大きく左右されていることも多くあります。

子育ての環境は大きく変化しています！

わたし自身が1人目の子どもを産んだのは平成元年。いまから25年前です。その時と今でさえ大きく環境は変わっています。パソコン・携帯・インターネット・メール・ラインをはじめ、電化製品・買い物の仕方なども変わっています。もっと言えば、社会の仕組みだって大きく変わっています。

そんな社会の変化の中で、子育ての環境や、子育ての方法や捉え方も大きく変わっているのですが、なぜか「子育てそのもの」については永遠の理想があり、変化していないものとして捉える傾向があるようです。

人が人を育てるといふ営みである「子育て」そのものは、もちろん変化はしていません。

変化しているのは、「子育て」を取り巻く環境です。これは、本当に大きく変化しています。

この環境の変化によって、「子育ての方法」と「子育ての捉え方」が変わってしまっています。

昔の環境と今の環境の「差」を見ていくと、現在の子育て環境ではそこまで叱らなくてもいいことがあるのです。

例えば、

- ★ 昔と今の生活様式の違い
- ★ 遊び方の違い
- ★ 人との関わり方の違い
- ★ 医療の違い
- ★ 食の違い
- ★ 温暖化などの環境の違い

これらの違いを見ていくことで、今は叱ることになっているけれど、昔は叱ることの対象になる行動や状況に成り得なかったこともあります。

そんなところを、現状のたとえを入れつつ、講座でじっくりとお伝えしています。

また、お子さんの年齢に合わせたお話をさせていただくので、状況に合わせて講座にご参加下さいね。

NPO法人あっとわん 代表理事 社会福祉士 教育修士 河野弓子

あっとわんのFacebookページでイベントなどの様子をアップしています。

<http://www.facebook.com/npoatone>



あっとわんのホームページ

<http://npo-atone.jimdo.com>

ブログも読んでね!

代表理事 河野弓子のブログ <https://ameblo.jp/berinyan/>

東部子育てセンターのブログ <http://blog.canpan.info/atone-toubukusodate>